

日本に新しくオープンしたコーティングセンター

ダイヤモンドコーティングサービス 輝かしいスタート

名古屋の新社屋の工事が完成し、日本のコーティングセンターの生産が稼働しました。2020年1月初めより、CemeCon はダイヤモンドコーティングサービスを始めました。



CEMECON 社の世界同一高品質基準を保証している最新の測定ラボラトリー（研究所）

工場に相応しい、最も最適な場所と建物を探し、システムを構築してプロセスを統合、そして従業員のトレーニングなど、新しいコーティングセンターを設立して稼働させるには、多くの技術を集結させ、大変な労力を必要としました。日本の名古屋の工場の設立が、当初の計画通りに運び、大変喜ばしく思います。2019年の11月には、最初のCC800® Diamondの機械をCemeCon のドイツの社員が、日本の同僚と共に、設置しました。世界中で一貫した高い品質基準を保証するに、システムは広範囲にテストされ、2020年1月より安全な生産を始めました。



ダイヤモンドコーティングサービスでツール製造業者をサポートするCEMECON KKのチーム

この4月より正式に稼働しています。日本では、ダイヤモンドコーティング技術は、大規模のツール生産業者に普及していますが、中小企業には、まだ、それほど浸透していません。この度、私共CemeCon株式会社は、名古屋で、ドイツ本社と直接連携が取れる独自のアプリケーションを開発することにより、日本と韓国のツール製造業社にCemeConの長年培ってきた技術をご紹介できる体制を整えました。「ダイヤモンドコーティングは、とても複雑です。その為、新しいダイヤモンドコーティングを施すツールの開発においては、お客様を初期の段階からサポートしなくてはなりません。特に、カーバイドの基板とツールの形状は、コーティングと密に調整しなければなりません。それ故に、ダイヤモンドコーティングツールを迅速かつ効率的に開発するには、私達の専門知識をお客様に提供することが不可欠なのです。」とCemeCon株式会社の代表取締役社長である、アレクサンダー・マルクサーは明言します。



2019年11月にドイツと日本の従業員によって設置された最初のCC800®

切削加工産業

CVDダイヤモンド

コーティング設備

コーティングソリューション

ツール形状

未来

Japan

Substrate

Coating service

Korea